

コンパクトシティ講演会

世界で一番住みたい街をつくる

～ ポートランド市の挑戦

講師：山崎 満広 氏

Ziba Design, Inc.
International Strategy Director



プロフィール

1975年生まれ。95年渡米、南ミシシッピ大学にて国際関係学と経済開発を専攻。在学期間中にメキシコ・ユカタン大学に留学。大学卒業・修了後は、建設、コンサルタント、政府系経済開発等に従事し、2012年、Portland Development Commission(ポートランド市開発局)に入局。国際事業開発オフィサーとして、米国内外からの企業・投資の誘致を担う。現在は、日本においても都市計画、環境デザインの分野での多方面にわたる活躍が注目されている。2017年より現職(Ziba design, Inc.)。著書「ポートランド 世界で一番住みたい街をつくる」,学芸出版社,2016年」で不動産協会賞を受賞。



コンパクトシティ・ポートランド

コンパクトシティの成功例として世界的に有名な街ポートランドは、人口は約60万人を有するアメリカ西海岸オレゴン州最大の都市である。1970年代より、ポートランド市では、住みやすい街づくりをはじめ、UGB(アーバン・グロース・バウンダリー:都市部成長境界線)を設定し、周辺の豊かな自然を残しながら開発を規制・誘導しながら都市機能の集約化を果たし、職住遊の近接を実現させたことで都市計画や再開発の模範となる街として知られることとなった。都心部ではライトレールやストリートカー、バスなどの公共交通機関を利用しながらと程でほとんど全てで生活施設にアクセスができる、人にも環境にも優しい持続可能な街となっている。

講演会会場



会場：ヒストリア宇部



コーディネーター：鶴 心治 (山口大学大学院 教授)

日時：平成29年9月5日(火) 14:00 - 16:00

会場：ヒストリア宇部 1階 イベントホール ※参加無料

主催：山口大学都市計画・都市設計研究室

後援：日本都市計画学会 中国四国支部 山口県立地適正化計画研究会

お問い合わせ先：TEL 0836-85-9729 〆 taki210@yamaguchi-u.ac.jp (担当：山口大学 小林)